

平成24年度

カーボンフットプリント日本フォーラム総会資料

(案)

第1号議案 平成23年度活動実績報告書・・・・・・・・・・資料1

第2号議案 平成23年度収支決算書・・・・・・・・・・資料2

第3号議案 平成24年度活動計画書・・・・・・・・・・資料3

第4号議案 平成24年度収支予算書・・・・・・・・・・資料4

参考資料1 平成24年度役員・委員会名簿

参考資料2 カーボンフットプリント日本フォーラム規約

平成24年8月6日

14時00分～14時45分

於：中央大学 駿河台記念館

カーボンフットプリント日本フォーラム
事務局：社団法人産業環境管理協会

平成 23 年度事業報告書(案)

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

カーボンフットプリント日本フォーラムは、①すべてのステークホルダー間での相互信頼関係の構築、②サプライチェーンを構成するあらゆる事業者による低炭素型サプライチェーンの構築、③社会制度としての実用化、低炭素な消費活動の定着、以上 3 つの目的を達成するため、普及・交流活動、研究活動、研修活動を展開している。

平成 23 年度は、会員企業の確保、会員間の相互理解等、カーボンフットプリントの社会的啓発活動を中心に活動を展開した。

1. 会員状況(平成 24 年 3 月 31 日現在)

法人会員 A	(有償) 24 社	(無償) 70 社
法人会員 B	(有償) 15 社	(無償) 16 社
個人会員	(有償) 52 名	(無償) 70 名

2. 平成 23 年度役員

会長	稲葉 敦	工学院大学 教授
副会長	上山 静一	流通環境経営研究所 代表(現職)
副会長	平尾 雅彦	東京大学 教授
監事	稲永 弘	株式会社トーマツ審査評価機構 代表取締役社長
監事	水野 建樹	社団法人未踏科学技術協会 研究主幹

3. フォーラム運営のための会議等

3-1. 通常総会

日時:	平成 23 年 8 月 2 日(火) 13:30～14:15
場所:	学士会館 202号室
出席:	出席 43 名 委任状ご提出 126 名
議題:	第1号議案 平成22年度活動報告及び平成22年度収支決算報告 第2号議案 平成23年度活動計画及び平成23年度収支予算

3-2. 運営委員会(1回) 委員:26名

第1回 日時:	平成 23 年 7 月 19 日(木) 10:00～12:00
場所:	中央大学駿河台記念館 330 号室
出席:	委員 14 名、オブザーバー 2 名、事務局 3 名
議題:	総会付議事項 1) 平成22年度活動報告(案)及び収支決算(案)について 2) 平成23年度活動計画書(案)及び収支予算書(案)について 運営委員会付議事項 ・ 今年度の活について

3-3. 普及交流企画部会(1回) 委員:16名

第1回 日時:	平成 23 年 8 月 25 日(火) 13:00～14:30
場所:	みずほ情報総研本社(竹橋スクエアビル)1階 会議室 T101
出席:	委員 7 名、事務局 2 名

- 議題： 1) LCA 日本フォーラム／CFP 日本フォーラム共催セミナーについて
2) CFP 勉強会について
3) 平成 23 年度普及交流活動計画全体について

3-4. 研究活動企画部会(0回) 委員:10名

4. 普及・交流活動

4-1. 平成23年度 CFP日本フォーラム 総会セミナー

- 日時： 平成 23 年 8 月 2 日 (火) 14:30 - 16:00
場所： 学士会館 202号室
内容： 講演 3 名
「経済産業省の環境負荷表示制度構築等の政策について」
経済産業省 産業技術環境局 環境調和産業推進室 山室 芳剛
「カーボンフットプリントの国際規格の開発動向及び
国内事業の検証スキームの検討について」
経済産業省 産業技術環境局 認証課 上原 英司
「カーボンフットプリント制度試行事業について」
社団法人産業環境管理協会 技術参与 石塚明克
参加者： 138 名(フォーラム会員、非会員、講演者、関係者)

4-2. LCA 日本フォーラム／CFP 日本フォーラム共催セミナー

- 件名： LCA／CFP セミナー
日時： 平成 23 年 11 月 2 日 (水) 10:00 - 17:30
場所： 大手町ファーストスクエアカンファレンス Room B+C
内容： 「CFP／CO2見える化」企業事例と報告 講演 5 名(本フォーラムより)
「カーボンフットプリント(CFP)の取り組みの概要と課題」
大日本印刷株式会社 環境安全部 長谷川浩
「カーボンフットプリント(CFP)の取り組み -対象製品: BOXあずきバー」
井村屋グループ株式会社 総務・人事グループ 戸澤修美
「CFP 活動事例紹介」
ネスレ日本株式会社 安全環境管理部 佐々木卓也
「カーボンフットプリントへの取り組みと課題」
株式会社資生堂 新成長領域研究開発センター 環境研究 G 大橋憲司
「大型商業施設におけるカーボンフットプリント 消費者受容性調査結果報告」
みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部 岩下果林
参加者： 195 名(フォーラム会員、非会員、講演者、関係者)

4-3. 産業環境管理協会／CFP 日本フォーラム共催ワークショップ

- 件名： CFP 国際ワークショップ「アジア企業のカーボンフットプリントへの取り組み」
日時： 平成 23 年 12 月 15 日 (木) 13:00 - 15:00
場所： 東京ビッグサイト 会議棟 7F 703 会議室 ※「エコプロダクツ 2011」会場内
内容： 講演 5 名
「カーボンフットプリントの国際的動向」
カーボンフットプリント日本フォーラム会長／工学院大学 教授 稲葉 敦

韓国(KEITI) “Carbon Footprinting Activities in Korea”

Mr. Gyu-Soo Joe

Korea Environmental Industry & Technology Institute (KEITI)

韓国企業 “LG’s Green Activities for Carbon Footprint of Products”

Mr. Hyun-woo Jun

Home Appliance Company, LG Electronics Inc.

日本企業 「イオンのカーボンフットプリントの取り組み」

イオン株式会社 グループ環境社会貢献部 梶島裕美枝

事業報告 「2012年度以降のCFP事業化に向けて」

社団法人産業環境管理協会 製品環境情報事業センター 所長 壁谷武久

参加者：140名(フォーラム会員、非会員、講演者、関係者)

4-3.報告、メールニュース発行

CFP 関連のニュース、会員からの情報提供、フォーラム主催イベントなどの情報を、会員に対して発信した。

- ・メールニュース 発行実績 83～119号
- ・報告 発行実績 3回

5.研究活動

5-1.CFP 意見交換会:全5回

場所： 中央大学駿河台記念館 会議室

参加者： 各40～50名

- 第1回 CFP 意見交換会：9月16日(金)16:00～18:30
CFP 制度試行事業(実施事業者)
講演1 大日本印刷株式会社 環境安全部 長谷川浩
講演2 エムエムプラスチック株式会社 代表取締役社長 森村努
講演3 日本生活協同組合連合会 環境事業推進室 小野光司
フリーディスカッション 座長:工学院大学 工学部 教授 稲葉敦
- 第2回 CFP 意見交換会：9月30日(金)16:00～18:30
「CO2の見える化」活動
講演1 パナソニック株式会社 環境本部 芝池成人
講演2 東洋製罐株式会社 資材・環境本部 小松郁夫
講演3 味の素株式会社 イノベーション研究所 松本慎一
フリーディスカッション 座長:東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪徳宏
- 第3回 CFP 意見交換会：10月21日(金)16:00～18:30
CFP 実施支援(コンサルティング)/海外情報
講演1 みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部 加地靖
講演2 コンサルタント 岩尾康史
講演3 TCO2株式会社 代表取締役 正島宏一
講演4 社団法人産業環境管理協会 製品環境情報事業センター 三宅麻美
フリーディスカッション 座長:東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪徳宏

- 第4回 CFP 意見交換会：10月28日(金)16:00-18:30
CFP 制度試行事業(政府関係)
講演1 経済産業省 産業技術環境局 環境調和産業推進室 山室芳剛
講演2 農林水産省 大臣官房環境政策課 地球環境対策室 反町俊哉
フリーディスカッション 座長:東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪徳宏

- 第5回 CFP 意見交換会：11月18日(金)16:00-18:30
学識者/消費者団体
講演1 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 大石美奈子
講演2 筑波大学大学院 ビジネス科学研究科 教授 西尾チヅル
講演3 東京都市大学 環境情報学部 教授 中原秀樹
フリーディスカッション 座長:東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪徳宏

5-2. カーボンフットプリントに関するポリシーステートメント WG

カーボンフットプリント日本フォーラムでは、会員の皆様の意見や考えを集約し、ポリシーステートメントといった形にして、将来のカーボンフットプリントについて提言をするために「CFP 意見交換会」を開催しました。5回の意見交換会を通して、これまでのカーボンフットプリント(我が国のカーボンフットプリント制度試行事業に従った取り組みも、そうでないものも含む)に関する活動を通じて得たこと、問題点、解決方法、提案等についての情報の共有、意見交換を行いました。これらの意見交換会を通して得た知見を一つの共通基盤として、今後のカーボンフットプリント(我が国のカーボンフットプリント制度に従うものも、そうでないものも含む)のあるべき姿、方向性、解決すべき課題をポリシーステートメントにまとめ、経済産業省へ提言した。

- カーボンフットプリントポリシーステートメント
- 参考資料:「CFP 意見交換会」アンケート集計

カーボンフットプリントに関するポリシーステートメント ワーキンググループメンバー

稲葉 敦	カーボンフットプリント日本フォーラム 会長 工学院大学 工学部 環境エネルギー化学科 教授
伊坪 徳宏	カーボンフットプリント日本フォーラム 運営委員会委員長 東京都市大学 環境情報学部 准教授
加地 靖	カーボンフットプリント日本フォーラム 運営委員会副委員長 みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部
正島 宏一	カーボンフットプリント日本フォーラム 研究会活動企画部会長 TCO2 株式会社 代表取締役
大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
大橋 憲司	株式会社資生堂 新成長領域研究開発センター
小野 光司	日本生活協同組合連合会 環境事業推進室
小松 郁夫	東洋製罐株式会社 資材・環境本部
長谷川 浩	大日本印刷株式会社 環境安全部
丸山 哲章	株式会社トーク カーボンアイ事業部
三宅 麻美	社団法人産業環境管理協会 製品環境情報国際室

以上

平成23年度カーボンフットプリント日本フォーラム収支決算書(案)

(単位:円)

科目	H23年度 予算額	H23年度 決算額	項目
I. 収入の部			
1. 会費	1,770,000	1,654,000	@ 50,000 円× 24 社・団体 = 1,200,000 @ 20,000 円× 15 社・団体 = 300,000 @ 2,000 円× 52 人 = 104,000 (H22年度繰越金) @ 50,000 円× 1 社・団体 = 50,000
2. LCA日本フォーラム協力金	500,000	500,000	
3. 雑収入	50,000	478,150	・セミナー参加費 78,000 ・受取利息 150 ・共催セミナー会場費等折半分戻し 400,000
当期収入合計(A)	2,320,000	2,632,150	1.~3.合計
II. 支出の部			
1. 委員会・総会費用			
委員会費用	138,000	28,350	委員手当 9,000 委員会会場費/会議費 19,350
総会+総会セミナー費用	400,000	355,552	総会会場費・印刷費 355,552
2. 研究活動費	300,000	828,410	講師他謝金 544,000 会場費 62,860 会議費 221,550 ・CFP意見交換会 全5回/ポリシー・ステートメント作成
3. 普及・交流活動費	1,550,000	1,911,700	会場費 886,165 講師謝金 217,120 印刷費 158,232 WEB管理運用 625,930 会議費 24,253 ・11/2 LCA/CFPセミナー(LCA日本フォーラム共催) ・12/5 CFP国際ワークショップ(産業環境管理協会共催)
4 事務局経費	380,000	125,800	事務局人件費 100,000 事務局管理費 25,800
5. 予備費	227,622	33,425	振込手数料 22,260 郵送代 10,640 その他経費 525
当期支出合計(B)	2,995,622	3,283,237	
当期収支差額(A-B)	△ 675,622	△ 651,087	
前期繰越金(C)	675,622	675,622	
次期繰越収支差額(A-B+C)	0	24,535	

会計監査確認書

平成23年度カーボンフットプリント日本フォーラム会計書類を監査し、その正当なることを確認致しました。

平成24年4月25日

カーボンフットプリント日本フォーラム 監事
東京都千代田区丸の内三丁目3番1号
株式会社トーマツ審査評価機構
代表取締役社長 稲永 弘



カーボンフットプリント日本フォーラム 監事
東京都港区西新橋一丁目5番10号
社団法人未踏科学技術協会
研究主幹 水野 建樹



平成24年度活動計画書(案)

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

カーボンフットプリント日本フォーラムでは、平成24年度も普及・交流活動、研究活動を展開し、カーボンフットプリントの社会的啓発を推進する。

1. フォーラム運営のための会議等

1-1. 通常総会(1回:8月6日開催)

・フォーラムの運営に関する重要事項を審議し、決定する。

1-2. 運営委員会(年2回程度)

・フォーラムの活動に関し必要な事項を処理し、総会に付議する事項を審議する。

1-3. 普及交流企画部会(年2回程度)

・カーボンフットプリントの普及、会員相互交流に関する活動の企画・運営を行う。

1-4. 研究活動企画部会(年2回程度)

研究活動に関する企画・運営を行う。

2. 普及・交流活動

カーボンフットプリントの動向や会員企業等の取り組みについて、情報交流を図る。

2-1. 普及・交流

会員企業におけるセミナー及び交流会等を開催する。

・セミナー開催 2回程度(共催セミナー等を含む)

・交流会等 3回程度

2-2. 後援・協力

カーボンフットプリントの普及に資する外部団体のイベントへの協力・後援を行う。

2-3. 普及広報

WEBサイトの整備を進め、各種情報発信を行う。

3. 研究活動

研究活動の一環として、カーボンフットプリントに関する技術面、活用面等の研究活動を会員の自主的行動として研究会を実施する。その成果については成果報告会を行うなど会員に対してフィードバックする。また、カーボンフットプリントの応用可能性を追求するために、勉強会を開催し新たな研究会の芽を育てる。

研究活動予定 ・新規研究会設置 1件程度

・研究会設立に向けた勉強会の開催(2回程度)

以上

平成24年度カーボンフットプリント日本フォーラム収支予算書(案)

(単位:円)

科目	H23年度		H24年度	項目
	予算額	決算額	予算額	
I. 収入の部				
1. 会費	1,770,000	1,654,000	1,604,000	@ 50,000 円× 24 社・団体 = 1,200,000 @ 20,000 円× 15 社・団体 = 300,000 @ 2,000 円× 52 人 = 104,000
2. LCA日本フォーラム協力金	500,000	500,000	500,000	
3. 雑収入	50,000	478,150	50,000	・セミナー参加費
当期収入合計(A)	2,320,000	2,632,150	2,154,000	1.~3.合計
II. 支出の部				
1. 委員会・総会費用				
委員会費用	138,000	28,350	70,000	委員手当(2回分) 20,000 委員会会場費/会議費(2回分) 50,000
総会・総会セミナー費用	400,000	355,552	350,000	謝金・会場費・印刷費等 350,000
2. 研究活動費	300,000	828,410	100,000	研究会活動費(新規1件) 100,000
3. 普及・交流活動費	1,550,000	1,911,700	1,230,000	会場費 300,000 講師謝金 150,000 印刷費 150,000 WEB管理運用 600,000 会議費 30,000
セミナー開催 交流会開催				
4. 事務局経費	380,000	125,800	230,000	事務局人件費 200,000 事務局管理費 30,000
5. 予備費	227,622	33,425	198,535	その他経費 198,535
当期支出合計(B)	2,995,622	3,283,237	2,178,535	
当期収支差額(A-B)	△ 675,622	△ 651,087	△ 24,535	
前期繰越金(C)	675,622	675,622	24,535	
次期繰越収支差額(A-B+C)	0	24,535	0	

※事務局人件費については事業支出額の20%を上限として計上する。

平成24年度カーボンフットプリント日本フォーラム

会長・副会長・監事

(敬称略)

1. 会長:

稲葉 敦 工学院大学 工学部環境エネルギー化学科 教授

2. 副会長:

平尾 雅彦 東京大学 工学系研究科 化学システム工学専攻 教授

上山 静一 流通環境経営研究所 代表

3. 監事:

水野 建樹 社団法人未踏科学技術協会 研究主幹

(顧問)

石谷 久 東京大学 名誉教授

平成24年度カーボンフットプリント日本フォーラム運営委員会 委員名簿

(順不同・敬称略)

		委員名	所属・役職		
1	委員長	伊坪 徳宏	東京都市大学	環境情報学部	准教授
2	副委員長	加地 靖	みずほ情報総研株式会社	環境エネルギー第2部	部長
3	副委員長	田原 聖隆	独立行政法人産業技術総合研究所	安全科学研究部門 社会とLCA研究グループ	主任研究員
4	委員	丸山 哲章	株式会社トーク	カーボンアイ事業部	部長
5	委員	金井 路也	日本テトラパック株式会社	環境本部 環境課	マネージャー
6	委員	水谷 広	日本大学大学院	生物資源科学研究科	教授
7	委員	高田 祥三	早稲田大学	創造理工学部 経営システム工学科	教授
8	委員	端谷 隆文	富士通株式会社	環境本部	シニアディレクター
9	委員	高橋 庸一	株式会社日立製作所	地球環境戦略室	副室長
10	委員	梅田 靖	大阪大学	大学院工学研究科機械工学専攻	教授
11	委員	西 哲生	株式会社インテージ	環境マーケティング・社会開発事業担当 循環型社会イニシヤチブ(ICS)	主任研究員 事務局長
12	委員	古屋 一	社団法人日本包装技術協会		理事・事務局長
13	委員	則武 祐二	株式会社リコー	社会環境本部	審議役
14	委員	大沢 年一	日本生活協同組合連合会	組織推進本部 環境事業推進室	室長
15	委員	浅川 健一	一般財団法人日本品質保証機構 (JQA 地球環境部)	地球環境事業部	環境審査課長
16	委員	山田 朗	株式会社日本能率協会 コンサルティング	オペレーション革新本部 グリーン&アグリイノベーショングループ	グループリーダー
17	委員	佐々木 卓也	ネスレ日本株式会社	安全環境管理部	部長
18	委員	鷲尾 修司	一般社団法人日本ガス協会	環境部	部長
19	委員	中村 二郎	NTT環境エネルギー研究所	環境推進プロジェクト	プロジェクトマネージャ
20	委員	大石 美奈子	公益社団法人 日本消費生活 アドバイザー・コンサルタント協会		理事 環境委員長
21	委員	中坊 恵美	イオン株式会社	グループ環境・社会貢献部	部長
22	委員	関口 憲義	株式会社電通	電通総研コミュニケーションラボ 研究2部	部長
23	委員	正嶋 宏一	TCO2株式会社		代表取締役

カーボンフットプリント日本フォーラム規約

(名称)

第1条 本会は、カーボンフットプリント日本フォーラム(略称:CFP-Japan フォーラム、以下「フォーラム」という。)と称する。

(目的)

第2条 フォーラムは、カーボンフットプリントに関する諸活動を通じて、①すべてのステークホルダー間での相互信頼関係の構築②サプライチェーンを構成するあらゆる事業者による低炭素型サプライチェーンの構築③社会制度としての実用化、低炭素な消費活動の定着を図り、もって、低炭素社会の実現を目指すことを目的とする。

(事業活動)

第3条 フォーラムは、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1)カーボンフットプリントに関する研究活動
- (2)カーボンフットプリントに関する普及・交流活動
- (3)カーボンフットプリントに関する研修活動
- (4)前各号のほか、目的達成に必要な活動

(会員)

第4条 フォーラムの会員は、法人会員A、法人会員B、および個人会員で構成する。

2 法人会員Aは、一般企業・各種団体(法人会員Bに属するものを除く)とする。

3 法人会員Bは、中小企業基本法に定義される中小企業、消費者団体、特定非営利活動法人とする。

4 個人会員は、カーボンフットプリントに関心のある個人とする。

(会費)

第5条 会員は、別に定める会費規程に基づいて会費を納入しなければならない。

(入退会)

第6条 フォーラムの会員になろうとする者は、別に定める入会申込書を会長に提出し、承認を得なければならない。

2 会員がフォーラムを退会するときは、別に定める退会届を会長に提出しなければならない。

3 会員が次の各号の一つに該当するときは、退会したものとみなす。

- (1)法人又は団体が解散又は破産したとき。
- (2)死亡又は失踪宣告を受けたとき。
- (3)会費を納入せず、督促後6ヶ月を経ても納入しないとき。

(除名)

第7条 会員が別に定める会費規則等に違反したときは、運営委員会の3分の2以上の議決をもって除名することができる。

(会長、副会長および監事)

第8条 フォーラムに次の役員を置く。

(1) 会長1名および副会長若干名

(2) 監事2名

- 2 会長は、フォーラムを代表し、会務を統轄する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときはその職務を代行する。
- 4 監事は、フォーラムの収支決算書の監査を行う。
- 5 会長、副会長および監事は、総会において選任する。
- 6 会長、副会長および監事の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

(顧問)

第9条 フォーラムに顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、フォーラムの運営に関する重要な事項について、会長の求めに応じ総会等において、意見を述べるができる。
- 3 第8条第6項の規定及び但し書きは、顧問の任期に準用する。

(総会)

第10条 総会は法人会員A及び法人会員Bをもって構成する。

- 2 総会は、フォーラムの運営に関する重要事項を審議し、決定する。
- 3 総会は、会長が招集する。
- 4 総会は、毎年1回以上開催する。
- 5 総会の議長は、会長がこれにあたる。
- 6 総会は、2分の1以上の出席(委任状を提出した者を含む)をもって構成し、出席者の過半数の同意で議決するものとする。なお、個人会員は当該議決権を有さないものとする。

(運営委員会)

第11条 フォーラムに運営委員会を置き、次の者をもって構成する。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 1名~2名

(3) 委員 30名以内

- 2 運営委員会の委員長、副委員長および委員は、会員及び学識経験者の内から会長が選任する。
- 3 運営委員会は、フォーラムの活動に関し必要な事項を処理し、総会に付議する事項を審議する。
- 4 運営委員会は、運営委員長が必要と認めた場合開催する。
- 5 第8条第6項の規定及び但し書きは、運営委員会委員長、副委員長および委員の任期に準用する。
- 6 第10条第6項の規定は、運営委員会の定足数及び議決に準用する。

(専門部会)

第12条 運営委員会の議決により、フォーラムに専門部会を置くことができる。

(事務局)

第13条 フォーラムの事務局は、社団法人産業環境管理協会に置く。

(規約の改正)

第14条 本規約の改正は、総会の議決により行う。

附 則

1. この規約は、平成21年9月14日より施行する。